

# 児童支援専任だより

令和 5年 7月 20日  
児童支援専任 萩原 遼

7月も中旬を迎え、日々暑い日が続いています。学校では、水泳学習を終え安全に実施できたことをうれしく思っています。学習前、全学年プライベートゾーンの学習をしました。

- ①水着で隠れるところは自分だけの大切なところ
- ②身体のことでも人をいやな思いにさせてはいけないこと
- ③心配は大人に相談すること

性に関することは、特にその後の生活に影響するとも言われています。子どもたちが安心して生活していけるよう引き続き指導していきます。

先日の3連休、あちこちで救急車をよく見かけました。熱中症等、暑さ対策をしていかなければと感じました。学校でも日々WBGT 値が「危険」まで上昇しています。休み時間は外に出られず、教室で過ごす日々が続いています。

明日からの夏休みに入ります。心も体も「安全」に気をつけて過ごしてほしいなと思います。保護者の皆様も、身体に気をつけてお過ごしください。

各関係機関からも、夏休み中の諸注意について連絡がきていますので、よろしくお願いたします。

## 夏休みの過ごし方

### 安全指導

- (1) 安全確保の徹底について
  - ・子どもと家への帰宅時間、緊急時の連絡先の確認
  - ・「人通りの多い道を歩く」、「帰りはまっすぐ帰る」「時間を決める」  
→不審者など、何かあったら迷わず 110 番
- (2) 交通事故防止に向けた交通安全指導（児童生徒への交通ルールの遵守）  
〈左側通行、夜間のライト点灯、ヘルメットの着用等〉や自転車の安全運転など
- (3) 行楽地等における水難事故・山岳事故等の防止に向けて

### 問題行動の未然防止に向けた指導

- (1) SNS等を利用した迷惑行為・違法行為、ネット利用上のトラブルや有害情報の閲覧
- (2) 恐喝・暴力行為・いじめ等のやっではないことについて
- (3) 金銭授受の禁止と再発防止に向けて
- (4) 公園等の公共施設における危険行為・迷惑行為の防止

## 夏休み明けについて

GW にもお知らせさせていただいたように、休み明けに子どもの欠席が増える傾向があります。心にストレスを抱えていたり、不安や心配を強くもっていたりするなど、要因は様々です。連休明け、子どもの SOS を見逃さないよう、一人ひとりと話をする機会をつくっていきます。普段と違う変化がある場合は休み明けにお知らせください。

連休明け、子どもたちが安心して元気に登校してくることを楽しみにしています。また、休み中の出来事やよかった話なども聞けたら嬉しいです。安全第一に、よりよい夏休みをお過ごしください。